

## 5. 帰途のバス・電車時刻

女夫淵	鬼怒川温泉駅		春日部駅		北千住駅		浅草駅	
	発	着	発	着	発	着	発	着
12:45	14:20	15:25	17:29	17:30	17:51	17:52	18:05	
15:25	17:00	17:27	19:30	19:31	19:52	19:53	20:05	

(北千住～八丁堀は日比谷線で約20分)

## 6. 費用等

浅草駅～東武日光駅 東武鉄道 1,358円 (スイカ・パスモ等で乗車の場合)

鬼怒川温泉駅前～浅草駅 東武鉄道 1,543円 (スイカ・パスモ等で乗車の場合)

東武日光駅前～竜頭の滝バス停 1,400円 (スイカ・パスモ等利用可)

女夫淵バス停～鬼怒川温泉駅 日光市営バス 1,540円 交通費計 **5,841円**

宿泊 湯元温泉・日光沢温泉とも約10,000円 宿泊計 **20,000円** 合計約 **26,000円**

湯元温泉～金精トンネル入口までのタクシー代は確認していない。一人1,000～2,000円程度か。

## 7. その他

宿泊 一日目 奥日光湯元温泉 民宿 若葉荘 0288-62-2523 (6,650円+税)(昼弁当 500円)

宿泊 二日目 奥鬼怒温泉郷 日光沢温泉 0288-96-0316 (入湯税込 8,000円+税)

二日目、三日目の昼食用弁当は宿にお願いします。

二日目の朝、民宿の車で金精トンネル入口まで送ってもらう。(所要時間約10分、1,000円)

## 8. 山行を終えて

一日目・二日目とも順調にコースを歩くことができた。

反省点は、休憩が少なく、脚力の消耗が過ぎて痛めたり疲労の回復ができなかった。

三日目は、鬼怒沼湿原まで往復する予定をカットして、ヒナタオソロシノ滝展望台まで往復し、奥鬼怒遊歩道を辿って帰ってきた。

そのため、最終日は時間にも気分にも余裕があって、結果的に大層愉快的な山行となった。